

令和4年1月25日

関係各位

社会福祉法人 碧晴会
特別養護老人ホーム 川口結いの家

特養職員が新型コロナウイルス陽性となった件について

新型コロナウイルスの感染対策について、ご入居者様、ご利用者様、ご家族様、ご関係の皆様のご協力感謝申し上げます。

さて、表題の件につきましてご報告いたします。

令和4年1月25日に、特養の職員1名が家庭内感染により、新型コロナウイルス陽性と判定されました。

職員の出勤状況を考えると、施設内での感染リスクはないと思われます。以下、当該職員が感染に至った経緯と、衣浦東部保健所と相談した結果について記載いたします。

<経緯>感染が確認された職員をAと表記いたします。

1月20日(木) 出勤⇒この日が最終出勤日となります。

1月21日(金) 公休

1月22日(土) 同居の家族が朝から発熱したため、Aは欠勤。

⇒同日受診の結果、同居家族の感染が確認。この時点でAは濃厚接触者。

1月23日(日) 自宅待機。

1月24日(月) Aが医療機関にてPCR検査を受ける(症状はないが、濃厚接触者のため)。

1月25日(火) Aが発熱。24日に受けたPCR検査の結果が陽性と確認される。

以上より、衣浦東部保健所と相談。

Aの発症日は1月25日。最終出勤日は1月20日です。発症の2日前から他者に感染させるリスクがあるため、1月23日以降にAと接触した者は感染リスクがあります。

特養の入居者様やショートステイの利用者様、他の職員は、感染リスクの高い期間にAとの接触はありません。そのため、ショートステイ営業についても問題はないとの見解です。

近隣地域で感染者が増大し、職員の家族が勤務している会社や、通っている学校・学童・保育園等での感染事例も耳にするようになっております。

今のところ、A以外の職員で感染者は出ておらず、また感染を疑うような症状が出ている入居者様や利用者様はおりませんが、今後もより一層の感染対策に留意してまいります。

今回の件に限らず、ご心配なことがございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

川口結いの家代表番号:0566-46-5210

施設長:齋藤、相談員:永吉、鳥山